

10月30日(土)・大会1日目 12:10~13:10（組織学会会長セッション会場）（60分）

●ランチョン・セッション：組織学会会長セッション

「組織学会との付き合い方を考える」

*高橋伸夫（東京大学大学院 経済学研究科 教授）

*代表報告者

[概要]

学会全体で、年間数百本は論文がほしい。
とにかく発信しよう。検索にひつかるようにしよう。引用されるようにしよう。
『トランザクションズ』を良いジャーナルに育てるのはあなた。
20年に一度(!?)しか報告しないなんて、学会費がもったいない。
大会で報告したら、出版社・新聞社の人から声をかけられる。
組織学会では、手を挙げれば研究機会に遭遇する。
院生セッションからドクコンへの選考会議は、選ぶ側も勉強になる。
なぜ学会賞は金の楯と銀の楯なのか。
「このあいだの学会で最新の学説を聞いてきた」と講義のネタにできるのが理想。

[参加者へのメッセージ]

実は私、学会、特に大会が苦手です(笑)。一番最初、ポツンと一人で参加したとき、自分は社交的ではないなあとつくづく実感しました。若いころは、それじやいけないと、大会中は自己顯示欲の塊と化して、何度も報告したし、懇親会でも一生懸命先生方とお話ししました。でも、大会が終わると、だいたいが自己嫌悪に陥りました。そんな私だからこそ、大会、ジャーナルそして学会活動は、世間一般のフツーじゃ困るんです。じゃあ何をすれば、私のような人間でも参加したくなるのか。楽しくなるのか。これまで一生懸命考えてきました。今日は私と一緒に考えてみませんか。

※講演方式